

# 事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

10

美化啓発事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	3	魅力ある都市景観の創出
施策	2	都市緑化・都市美化の推進
取組方針	3	都市美化の推進

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計		一般会計	
	款		総務費	
	項		市民生活費	
	目		まち美化推進費	
	大事業		まち美化推進事業	
	中事業		美化啓発事業	

事業種別	継続			関連個別計画		
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	自治振興課	山下 英二 435-1011
事業実施の根拠法令				関連課		

## 1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
	まちを美しくするための啓発運動等に要する諸経費		まちを美しくするための啓発運動等に要する諸経費			
事業内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
		美しいまちづくり運動功労者に対する感謝状贈呈式の開催 テレビ・ラジオスポット放送の実施	美しいまちづくり運動功労者に対する感謝状贈呈式の開催 テレビ・ラジオスポット放送の実施	美しいまちづくり運動功労者に対する感謝状贈呈式の開催 テレビ・ラジオスポット放送の実施	美しいまちづくり運動功労者に対する感謝状贈呈式の開催 テレビ・ラジオスポット放送の実施	美しいまちづくり運動功労者に対する感謝状贈呈式の開催 テレビ・ラジオスポット放送の実施

## 2 事業コスト

事業費等(千円)	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	869	734	845	785	956	838	1,992	0	772	0
伸び率(%)	△0.8%	△21.7%	△2.8%	6.9%	13.1%	6.8%	108.4%	△100%	△61.2%	0%
人件費	正規職員	7,154	7,154	7,179	7,338	7,353	7,273	7,353	0	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	7,154	7,154	7,179	7,338	7,353	7,273	7,353	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	1,000	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源(税等)	869	734	845	785	956	838	992	0	772	0
所要人数(人)	正規職員	0.90	0.90	0.90	0.92	0.92	0.91	0.92	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	自動車借上料254千円、駐車場使用料418千円、自動車用燃料費117千円、自動車修繕料50千円、光熱水費51千円									

## 3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
苦情処理率(雑草)		件	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	146	199	190		
			達成度(%)	146%	199%	190%	0%	%
表彰者数(内川美化運動功労者・まちを美しくする市民運動功労者)		人	目標値	40	40	40	40	40
			実績値	41	38	44		
			達成度(%)	102.5%	95%	110%	0%	%

#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	テレビやラジオでの美化啓発や美化功労者への表彰などを実施し、事業としての効果があった。 雑草の苦情について、早急に対応することができた。
見直し・改善内容	空き地の不良状態が毎年繰り返すことがないよう、所有者に長期的な適正管理を促す。